

目標達成計画

作成日: 平成 30年 5月 31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(1)	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念を作り、その理念を共有して実践に繋げている。	新たに作成した介護の心得「介護十訓」を職員と共有し徹底するように努める	1階玄関に掲げている心得を、各フロアに提示し職員がいつでも目に触れるようにすると共に、カンファレンス等の際には、「介護十訓」の意味を話し合えるようにする。	3ヶ月
2	38	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人一人のペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している。	可能な範囲で希望に沿った支援が行えるよう努めているが、もう少しきめ細やかな支援が行えるよう見直す。	「介護十訓」を通して、利用者の気持ちに寄り添い気づいた点を職員間で共有しあえる環境作りに努める	10ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。